

論理的思考 レポート提出のてびき 2024

今回のレポートについて

授業中に引用された情報の中で、日本看護協会が行った『看護職のたばこ実態調査』報告書は2006年に実施され、また比較した厚生労働省のデータは2008年に実施されている。その後同じ2つの調査が再度厚生労働省と日本看護協会で行われている。今回はこの最新の結果を引用しながら、再度阿久根看護学校内でアンケートが実施されたという想定で、結果をもとにレポートを作成すること。

(1) 作成の手順

最終の授業テスト中に作製して（事前を書いておいて加筆修正も可能）添付ファイル形式で

メール (**shibaharas@gmail.com**)宛に提出する。



本文はワードにて作成、図表はワードかエクセルにて作成する。レポートの見本は授業の資料を入れているサイト <http://kanno-ji.com/kango-ronri/> からダウンロードして使用すること（今までの授業の資料も全部入れています）。

(2) 作成の形式

【目的】：10点満点

なぜそれを取り上げるのか、どんな意義があるのか、何を明らかにするのかを記述する。

『看護職のたばこ実態調査』報告書と日本の成人の喫煙率に関する最新のデータを自分で調べて、そのデータをもとに今回の調査の目的を作成すること。

【方法】：5点満点

以下のように想定したかたちで記述すること。

阿久根看護学校の女性学生を対象に調査は2024年11月1日から5日までの間で行われ、アンケートに回答する方式でおこなわれた。調査対象者59名に依頼し、55名から回答を得られた。結果1年生から3年生55名を対象にアンケートを取った結果が「結果のシート」になる。

【結果】：10点満点＋表が5点満点

別紙の「結果のシート」を元に、簡潔に結果を記述すること。

ただし、シートをすべて記述するのではなく、目的に合った結果だけを最低3項目抜き出して記述すること。

またレポートをわかりやすくするためにレポート本文と別に結果を示す一例として

「表1：〇〇についての結果」のタイトルで「表」を作成すること。

【考察】：15点満点

結果からどの様に考えたのかを意見として述べること。

【参考文献】：5点満点

目的のところ挙げた最新の調査結果以外に、必ず最低1冊（ネット引用も可）は引用を行い、参考文献として記入すること。「目的もしくは考察」に引用を入れて自分の論拠を補強することが望ましい。

(3) 提出と評価について

クラスの他の学生と協力して作成して構いませんが、目的・考察などの文章を「コピペ」で同じ文書にしないこと（チェックして発覚したら両者無効とする）。評価は50点満点で行い、添削して返却します。